



山岡栄先生の記念碑



新社高中学の90周年記念式典

情牽兩校！ 逝世山岡老師 牽起新社高中與伊予農校簽訂姊妹校

感謝平傳媒記者陳玉報導



情牽兩校！日治時期的日籍老師山岡榮為拯救學生不幸罹難，經新社高中老師推動，自2004年恢復祭拜。9日為山岡老師逝世紀念日，新社高中也與山岡老師母校伊予農校簽訂姐妹校，期望透過合作，增進雙方於農業、課程等交流。

新社高中表示，來自日本愛媛縣的山岡榮老師為伊予農校首屆畢業生。1930年，山岡老師隻身來台於東勢農林學校（今新社高中）任教，因一場暴雨，為拯救新社公學校（今新社國小）學生而不幸罹難，後人立碑紀念。經世代演變，山岡老師事蹟被淡忘，所幸新社高中老師經田野調查發現此碑，恢復祭拜。



「台北定期便就航と交流」の巻

つよつよさんのお楽しみ日記79

待望の台北松山線が七月から就航し五ヶ月が過ぎました。

搭乗率も七五%を越え、来年四月からは週4便となりバラエティーに富んだコース設定が出来るようになります。

半世紀も前になりますが、私が初めて海外旅行に行ったのも台湾で、花蓮の大理石群、高砂族の唄や踊り、そして年輩の方のペラペラの日本語等が特に印象に残っています。

さて、台湾と愛媛の交流の歴史ですが、昭和六年夏の甲子園で準優勝した嘉義農林の監督は松商出身の近藤兵太郎さんで平成二六年には「KAN O」という映画が台湾で大ヒットし松山でも上映され、坊ちゃん球場前に記念碑が建立されています。

次に、中山町（現伊予市）出身の山岡栄先生の事は愛媛ではあまり知られていませんが新社公学校教師の時代（昭和五年）生徒と父兄救助の為に豪雨濁流の川に飛び込み殉死されたのですが現地では今でも盛大に「追恩記念活動」が行われています。今年は九十年祭が命日（五月九日）に予定されています。

そして、山岡先生が伊予農業高校の第一期生であった関係で姉妹校提携が実現し、伊予農業高校の百周年、新社高級中学の九十周年式典に相互訪問が実現しました。

観光、経済、行政面でもジャイアント社（世界一の自転車メーカー）との出会いから「しまなみ街道サイクリング」紅まどんな等の「物産販売」松山市と台北市の「姉妹都市協定」等々夢いっぱい交流が行われています。皆さんも台湾へおでかけになってみませんか。



中村剛志